

～よく読まれている図書を紹介します～

1. **最新版 よくわかる血糖値を下げる基本の食事** 2009年6月 主婦の友社  
アルコール類はエネルギー量はあっても、栄養分にならない為ご飯の代わりにはならないそうです・・・読む価値ありです！ 食事療法のコツ入門編
2. **目の病気の最新治療** 2014年2月 主婦の友社  
眼科医療の最前線と目の健康を守るライフスタイルについて詳しく書かれています。散瞳後の方は、まぶしくて読めないの、目に付いてのお話をされる方が多いです
3. **よくわかる最新医療 新版痛風.** 2008年10月 主婦の友社  
やはり・・・男性の方が読まれています・・・真剣に！
4. **聖路加国際病院の愛情健康レシピ** 2013年11月 永岡書店  
いつもの自分の食事と比べて、カロリー、塩分、共に取り過ぎていたと言われる方が多いです・・・
5. **今日の治療薬** 2015年 南江堂  
ご自分で薬を調べておられます。何の薬か？気にしていない方や薬を飲んでいけば安心と思っている方は、意外に療養環境の工夫をされていないような気がします。

～絵本で人気の本～

1. うみの100かいだてのいえ
2. 100かいだてのいえ
3. おこりんぼのたこさん
4. せんろはつづく

～治らない病気との関わり～

様々な病気が見つかり、治療可能なものが増えたとはいえ、病気の事が頭から離れない患者さんやご家族がおられます。家族に体調不良を口にするのは嫌だが、でも聞いて貰いたい時もある・・・ たまたま患者図書室に入って、話すつもりがないのに看護師に優しく声を掛けられるとポツリ・・・ポツリ・・・と。診察室ではできない話をしたり、率直な気持ちをつい、話してしまうようです。

内覧で見た肺がんの男性もそのような方で、「息子と治療方針が合わない」とポツリ。医師からの説明を息子にきちんと説明が出来ない・・・自分の気持ちを理解してもらえない・・・と言われるので、了解を得て、がん認定看護師に診察室での支援を依頼しました。息子さんに約束した面談日に仕事で行かれないと言われた男性は、がっかりした様子でしたが、担当医が連絡をとり、丁寧な説明と対応で息子さんとの距離が縮んだようでした。双方の病状の理解と気持ちの整理が少しずつ出来て、1年。「なるようにしかならない」が「あの子は、気持ちがやさしいんだよ」と男性の雰囲気が変わってきました。今年も残り僅かになって来ましたが、ちよっと辛いなと思う時には、傍にいる誰かにつぶやいて見ては如何でしょう・・・心穏やかな日を送ることが出来ますよう・・・私たちは、願っております。